神戸市感染症発生動向調査週報 … 第20週 (令和元年5月13日~令和元年5月19日)

2019/05/22作成 神戸市感染症情報センター

疾病名称	前週比	東灘	潍	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6 カ月	~12 力月	1 🗃	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14 歳	~19 歳	~29 歳	~39 歳	~49 歳	~59 歳	~69 歳	~79 歳	80歳 以上
インフルエンザ	\downarrow	1	1	3	1	0	5	4	22		43	0	0	0	1	2	1	0	1	1	2	0	9	9	8	2	1	1	2	2	1

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 ··· 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前 週 比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6 カ月	~12 力月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14 歳	~19 歳	20歳 以上
R Sウイルス感染症	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	4	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	1	1	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	5	5	2	0	5	1	5	13	9	45	0	0	0	5	1	3	6	9	4	6	3	7	0	1
感染性胃腸炎	1	29	14	11	8	33	13	46	54	17	225	1	18	36	18	29	25	19	7	11	16	9	16	3	17
水痘	1	1	0	0	0	0	0	1	4	2	8	0	0	2	0	1	0	0	2	1	1	1	0	0	0
手足口病	1	0	0	7	0	1	0	5	4	3	20	0	4	9	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	20	3	0	0	1	1	6	5	5	41	0	0	2	1	6	7	5	3	9	3	3	2	0	0
突発性発しん	1	1	0	2	0	0	1	5	4	1	14	0	5	7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 ··· 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	dž	~6 カ月	~12 力月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14 歳	~19 歳	~29 歳	~39 歳	~49 歳	~59 歳	~69 歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	\rightarrow	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	\rightarrow	0	0	0	1	0	0	1	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

A型	B型	A型およびB型 ※
17	25	0

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの 報告数の増減をあらわしたものです。

令和元年第20週(5月13日~5月19日)に定点医療機関から報告された定点あたりの感染性胃腸炎の患者数は7.26人と前週から増加しており、中でもウイルス性の胃腸炎が 多く報告されています。また、神戸モデル連絡票では、施設や学校園から施設内で複数の患者発生の報告が増えています。 ウイルス性の胃腸炎は、感染1~2日後に嘔吐、下 痢等の症状を呈することが多く、発症後、2~3週間は便中にウイルスが排出されます。 普段から、十分な手洗いを励行し、日常の清掃に加え、適切に次亜塩素酸ナトリウム を用いて消毒等を行うなど感染が広がらないようにしましょう。

<定点医療機関からの報告>

東灘区○アデノウイルス感染症2例:1歳 女、2歳 男

○ノロウイルス感染症9例: 0歳10か月 男、0歳11か月 女、1歳 男女、2歳 男女、3歳 男2例、3歳 女

- ○ロタウイルス感染症2例:1歳 男、8歳 男
- ○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:0歳9か月 女
- 垂水区○ノロウイルス感染症3例:1歳 男2例、3歳 女
- 北 区○アデノウイルス感染症2例:2歳 男、4歳 男

<基幹定点からの報告> ロタウイルス胃腸炎(入院例)1例:8歳 男

○ロタウイルス感染症1例:3歳 男

全数報告 報告明細(2019-05-13~2019-05-19)

				Z013 00 13)	-t	= A 1/1A 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	T-1-115	
No	性別 年齡	発病年月日	初診年月日	診断年月日病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因 備考
1	男 90	2019/5/11	2019/5/11	2019/5/12 劇症型溶血性レンサ球菌	ī感染症 A群	・分離・同定による病原体の検出(血液)	ショック、腎不全、軟部組織炎	創傷感染 (左手背)
2	女 1	2019/5/12	2019/5/12	2019/5/14 侵襲性肺炎球菌感染	:症	・分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、痙攣、意識障害、菌血症	不明
3	男 7	2019/5/1	2019/5/7	2019/5/13 百日咳		· 検体からの病原体遺伝子の検出 (LAMP法)	持続する咳	不明
4	男 6	2019/5/6	2019/5/13	2019/5/14 百日咳		・検体からの病原体遺伝子の検出 (LAMP法)	持続する咳、夜間の咳き込み、 スタッカート	不明 No.8(0歳男)の兄
5	男 33	2019/4/1	2019/5/7	2019/5/14 百日咳		・単一血清で抗体価の高値	持続する咳、夜間の咳き込み	職場
6	男 39	2019/4/17	2019/5/8	2019/5/15 百日咳		・単一血清で抗体価の高値	持続する咳、嘔吐	出張先
7	女 22	2019/3/25	2019/5/8	2019/5/15 百日咳		・単一血清で抗体価の高値	持続する咳	不明
8	男 0	2019/5/14	2019/5/14	2019/5/17 百日咳		・検体からの病原体遺伝子の検出 (LAMP法)	持続する咳	家族内感染 No.4(6歳男)の弟
9	女 8	2019/5/9	2019/5/13	2019/5/17 百日咳		・検体からの病原体遺伝子の検出 (LAMP法)	持続する咳、夜間の咳き込み	学校

百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

<u>リンク先: 感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)</u>

第20週の結核届出患者数は15人(うち潜在性結核感染症7人)です。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第20週 (令和元年5月13日~令和元年5月19日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
肺炎球菌	分離株	中央区	男	44歳	2019/05/05	38	侵襲性肺炎球菌感染症	血清型33F(33A/37)
A型インフルエンザウイルス(H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	垂水区	女	16歳	2019/04/22	38℃	インフルエンザ	ワクチン未接種
A型インフルエンザウイルス(H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨区	女	5歳 9か月	2019/04/20	39℃	インフルエンザ	ワクチン未接種
A型インフルエンザウイルス(H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	西区	女	49歳	2019/04/22	38.7℃	インフルエンザ	ワクチン未接種
ヒトメタニューモウイルス	鼻腔ぬぐい液	西区	男	64歳	2019/04/07	39℃	インフルエンザ疑い	ワクチン未接種
アデノウイルス3型	咽頭ぬぐい液	須磨区	女	3歳	2019/04/02	39℃	咽頭結膜熱	-
アデノウイルス3型	咽頭ぬぐい液	須磨区	男	4歳 9か月	2019/04/08	40℃	咽頭結膜熱	-
アデノウイルス3型	結膜ぬぐい液	中央区	男	2歳	2019/04/16	39℃	咽頭結膜熱	家族内発生
アデノウイルス3型	咽頭ぬぐい液	中央区	男	4歳 2か月	2019/04/19	39.1℃	アデノウイルス感染症	-